

- Google for education
- SKYMENU

<単元・題材名等>

戦国の世から天下統一～安土城と織田信長～

ねらい

織田信長が20年間で勢力を拡大できた理由について政策に着目して考える活動を通して、楽市・楽座によって経済を発展させたり、鉄砲隊を使った戦法を使って敵を圧倒したりしたことに気づき、スライドにまとめることができるようにする。

主なICTの活用法

- ・ 資料提示の場面で Google スライドを活用して資料を見やすくしたり資料に書き込んだりできるようにする。
- ・ まとめの活動後にスライドを作成し、学んだ内容をまとめる。

ICTを通じて育成する資質・能力

- ・ 写真資料や年表などの資料から課題解決に必要な情報を読み取ることができる。
- ・ 複数の資料を通じて思考したことについて、情報を精選して整理し、知識を身に付けることができる。

実践の概要

資料提示の場面で、Google スライドを活用して写真資料から織田信長の天下統一に向けての政策を読み取らせる。そして必要なところを拡大したり、その資料に書き込んだりしながら読み取ることができるようにする。

また後半の活動では、学んだ「ことば」を使って文章でまとめを書く。そして学習内容をスライドにまとめる活動を通して、楽市・楽座によって経済が発展したことと鉄砲隊を使った戦法を使って敵を圧倒したりしたことに気づき、それを自分の言葉でスライドにまとめることができるようにする。その後交流を行い、学習した内容を視覚的に確認させる。

児童の学びの様子

- 織田信長の勢力範囲の様子について、他の戦国大名と比べて勢力が拡大している様子を時系列で捉えることができた。
- ・ 大型提示装置とICT端末の画面に同時に共有された資料を詳細に読み取る。
- 既習の単元で学習したことを基に、平清盛と織田信長の政策を比較して、それぞれの特徴を考察することができた。
- ・ 各単元で学んだ内容を個々にスライドでまとめ、他の単元で活用する。
- 本時学習した織田信長が勢力を伸ばした理由について、課題解決に向けて活用した資料や仲間との話合いで獲得した知識などを取り入れながら、複数の視点から考察してスライドを作成することができた。



指導のポイント

- 学習問題の解決に向けて、児童が予想したことに基づいて資料を選択できるように共有フォルダ等に保管できるようにする。
- 児童が本時の学習から獲得した知識を用いて、創造的に学習のまとめを進められるように、スライドに含める要素を精選したり、レイアウトの自由度を高めたりする。